

2016.12月

銀の汗

sweat of silver


A面

お蔭様で4周年:48号となりました

2012年8月、初めてUNマシンの現場に立ち会った。

施工後、屋上から降りてきた汗だくの職人さんが「ありがとう助かったよ」とオペレーターに無線機を渡した。

その言葉を聴いたとき、このUNマシンレンタルシステムはこれから現場で絶対必要だと確信した。

そしてUNチームの目標「全国制覇」と貼紙し

全国のお客様に喜んでいただく体制を作り、進んでいこうと話した。

当時は全国どころか市予選敗退のマインドで漢字が苦手なオペレーターが、制の次はなんて読むんですか?

「は～ッ?」と叫ぶステキな状況だった。2013年1月から現場の汗と笑いをお伝えしようとニュースレター「銀の汗」を創刊。なんちやってオペレーターの、なんちやってぶりを正直に掲載した。

やっぱり正直は宝! 意外と現場もなんちやつての方が多く「俺たちも、なんちやつてが良くわかるよ」と暖かい言葉を頂く機会が増えた。

「銀の汗見てるよ～やっとUN現場出たよ～1度やってみたかったんだ」とのお客様の声も頂くようになった。

2016年1月オペレーター4台体制が確立し「UNマシン.com」サイトも立ち上げ全国に向けてUNマシン情報を配信

そんな最中、顧客の施工店様での「小型化圧送マシンのプロジェクト」が立ち上がり共に開発を進めた

2016年9月そのマシンをレンタカーに乗せ初の現場施工を無事終了した。後はバンタイプのトラックに搭載するだけとなり新マシンは「楽マシーン」と命名された。

風は西から、九州地区においてもUNマシン6号車を創る旨のプロジェクトが立ち上がった

今後両社のオペレーターを受け入れ共に銀の汗を流し、点から線、線から面へ全国制覇に向かい進んでまいります
やっと富士山の五合目が見えてきました。これから頂上を目指し明日に向かって走ってまいります。

48号銀の汗4周年を迎えること出来ました、ありがとうございました。



四天王のオペレーター



富士山のもと 究極の1液



レンタカーに楽マシーン積試験施工

4周年の声ありがとうございます

4周年を記念しての多くの激励の声を頂きました。誠にありがとうございます。

私は銀の汗であります。読みますと頂くのは
sweat of silverって? 何? 何? 何? 何? 何? 何? 何?
もう、本当に楽しく読んでいます。
劇団四季 最高ですね。うーん、オペレーターは全國観ました。
保育工さんにはもう少し詳しく書けたかったけど、決して悪くはないと思います。
御家庭につれてきて、これまで色々な事を思いました。
お父さん、アーティスト!
いつの頃からか、銀の汗、アーティストみたいになりました。

諸様方、
毎回楽しく拝見しております。朝井
エヌイーさん(カシダ監督)のファン気満ち、毎日
いつも楽しませていただけてます!
いつもありがとうございます。
UN4-6も頑張って下さい!!

『銀の汗』創刊4周年 おめでとうございます。
毎日楽しく拝見しております。
メーカーの情報として注文を受け出荷をしているものの、現場の施工状況や
現場の声というものは、毎日デスクにいる限りでは聞く事ができません。
毎回『銀の汗』でお客様の反応を知ることができます、よかったです。

今後も現場の声や色々な情報を楽しみにしております。

貴社名 株式会社シーアイシー

貴社名 株式会社 ジャイローサプライ

貴社名 AGCホリマ・建材(株)

2016.12月

銀の汗 sweat of silver



B面

ボルトアーレ羽田IN UNマシン



立ち仕事で腰が楽



株式会社ビルテック・梅沢工業様



14:30分もう日が傾きかけています

大屋根の他にセットバックしている部分が3ヶ所ある ボルトアーレ羽田 約1,000m²
 前日の降雨により、水かき作業からスタートし その間UNマシンは暖機運転を終了10:30から吐出作業開始4時間後の14:30分施工終了
 この日は14:30でも夕方のような空、冬本番！…UNマシンを使えば 日の短い季節でも明るいうちに作業を終えることが出来ます。

あっぱれ4トン空ドラム36缶積



急いでドラム積込



コンテナを下ろす



3段積幌掛け

新築のパチンコ屋さんの駐車場をUNで施工 トータル52ドラムを使用 2層目は36ドラムを引き上げするも、現場は舗装を開始しはじめ 空ドラム缶15本を人力で150m移動作戦、OP総出で運び出しました。4トン車に見事に3段積され幌を掛けた車はてんこ盛りのごみを積んでいるように堂々として短時間で現場を後にしました。あっぱれ4トン車

UNマシン.COMサイトが起ちあがりました

www.un-machine.com

銀の汗のバックナンバーもサイト内に(ニュースレター)に一部掲載しています

UNマシン にて検索

【sweat of silver】

大阪の友人がカルチャーセンターで落語を学んで4年になり、その過程で知り合った人達と別の落語塾を裏方さんとして作り 本人も出演する落語発表会が開催され見に行きました。

彼の、日頃の会話はスペッティばかりでボケが天然の為決してオモシロクはありません…はたして大丈夫？なのかと心配していた所 3番目に演じた友人は当日のMVPと言っていいほど見事な落語を演じました。口惜しいけれど笑ってしまいました 4年間の修行は天然ボケに技術のボケがくっつき手に負えない状況になりつつあります。

日頃メガネをしている彼はメガネをはずして演じてました…「どうしてメガネを外したの？やっぱり緊張しないように見えなくする為？」と聞くと「この落語の時代にはメガネがないから時代に合わせた…」とまさに真摯な天然のご回答、誠に誠に、ご立派でございます 今、ざぶとん運びの私は 彼のことを「師匠～」と呼んでいます。

地球上の生物の中で、笑うのは人間だけです。笑いは言葉を持つことの出来た人間だけの特権です 笑いは人を喜ばせ 人を楽しませます。ユーモアと言うものは神様が作り出した究極の力なのかもしれません。

彼のことを近々「神ってる」と呼ぶ日が訪れるかもしれません。地球最後の日が何時訪れるのか彼の精進にかかっています…

お蔭様で 銀の汗も4周年を迎えることが出来ました。これからも現場の汗と笑いをお伝えできればと考えています

5周年に向けて営業推進部も 精進いたします！

TEL 03-3436-1324

ウレタンは サラセーヌ®

塩ビは ダイヤフォルテ®